

＝ 平成22年・第2回定例会 (H22.06.10～06.23) ＝



平成 22 年・第 2 回定例会は、平成 22 年 6 月 10 日～23 日までの 14 日間の会期で開催されました。

▼提案理由説明では、長谷川等伯没後 400 年の節目を迎え、青柏祭の期間中においては、昨年を大幅に上回る約 16 万 4 千人の人出となり、等伯にちなんだ豪華な装飾によるでか山で多くの観衆を魅了したと報告。 ▼さらに、国宝「松林図屏風」複製画の一般公開や、重要文化財「山水図襖」を所蔵している京都高台寺・圓徳院から、同作品の寄託の申し入れにより、七尾美術館で保存、公開すると説明しました。

▼また、無名塾と市民合同公演による「等伯 反骨の画聖」の演劇、講演会など、多彩な記念イベントも開催して行くとし、歴史・文化遺産を活用した記念事業を通じて、交流人口の拡大と魅力ある七尾市を全国発信していくとしました。 ▼補正予算編成に当たり、国は経済を自律的な回復軌道に乗せ、内需を中心とした安定的な経済成長を実現する為、「明日の安心と成長の為の緊急経済対策」を推進し、平成 22 年度予算を着実に執行し、あわせて新成長戦略による基本方針の具体化を図る事とされていると説明。 ▼景気・経済対策、雇用対策を喫緊の課題として捉え、雇用機会の更なる拡大を図るため、成長が期待できる介護・観光・地域社会雇用の 3 分野のテーマを設定して、新たに民間からのアイデアを求める「民間提案型雇用創出事業」を実施するとしました。 ▼公共事業等の予算の執行についても、昨年度、国の第 2 次補正予算関連として、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備を実施するため、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業」や、当初予算に計上した普通建設事業など、公共事業の早期執行により雇用創出効果など、経済効果が一日も早く発揮されるよう努めて行くと説明しました。 ▼平成 22 年度七尾市一般会計補正予算については、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 7 億 3,267 万 7 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ 296 億 267 万 7 千円と示しました。

▼今議会では、一般質問に 13 名の議員が立ち、市政や議案に対する質疑・質問が行われ、活発な議論が交わされました。 ▼私は 17 日に登壇し、市政全般について質問をしました。 ▼皆様に 9 月議会の概ねをご報告いたします。



＝ 平成22年度・6月補正予算

(単位:千円)

区 分	平成 22 年度 当初予算額	6 月補正 予算額	6 月補正後 予算額	対 前年度比
■一般会計	28,870,000	732,677	29,602,677	△5.1 %
■特別会計(12 会計)	17,110,806	—	—	
■企業会計(水道事業会計)	3,184,886	—	—	
合 計	49,165,692	732,677	49,898,369	

■ 6月補正予算・主要事業一覧表

I.地域経営		(単位:千円)	事業費	担当課
地域イベント等関連助成	吉田ホテル遊びの事業費への助成		1,000	企画課
賦課徴収費	国税連携等に係るシステム改良経費		35,830	税務課
II.産 業				
緊急雇用促進対策事業	能登島観光交流活性化事業(まつたけ山再生)ほか4件		18,610	産業振興課
	地域生活高齢者等支援応援隊事業(民間提案)ほか2件		30,000	〃
経営体育成促進事業	農業者に対し、農業機械・施設整備等を図るための支援 ・融資主体型補助事業(国3/10 事業主体7/10) 対象者…3戸(認定農業者) ・共同利用施設補助事業(国1/2 事業主体1/2) 対象者…2団体(営農組合)		11,541	農林水産課
企業立地可能性調査	現地視察調査費用一部助成 助成対象…誘致企業の施設等への視察実施団体 助成経費…バス借上げ(上限15万円) 宿泊食事費用(上限18万円)		3,300	企画課
	地下水影響調査事業費 イセ(株)が利用計画している地下水採取周辺井戸等への 影響調査(瀬嵐、鹿島台地内)。		5,000	
合宿拠点施設管理運営	和倉温泉多目的グラウンド維持管理費(完成…8月末)		2,269	観光交流課
ポートセールス事業費	七尾港利活用促進トライアル事業補助金		4,000	企画課
和倉温泉まちづくり事業費	和倉温泉総湯改築工事に伴う和倉温泉合資会社からの受託事業。鉄筋コンクリート平屋建(一部鉄骨造り)		330,000	産業振興課
III.教 育				
姉妹都市等交流促進	金泉市からの中学生受け入れ事業に対する補助金		2,408	男女協働課
安心・安全な学校環境整備事業費	能登島小学校グラウンド崩壊に伴う法面等復旧工事(法面工事、水路工事、照明電気工事ほか)		63,000	子ども教育課
中学校大規模改造事業	香島中学校大規模改造事業費 学校施設の整備及び改修(実施設計費)		25,394	子ども教育課
IV.健康・福祉・医療				
障害者送迎車両購入	共生のまちづくり助成事業。障害者送迎車両の購入		4,962	福祉課
V.生活環境・都市基盤				
市単道路改良事業	崎山5号線道路改良事業費 L=640m		80,000	土木課
農業施設災害復旧事業	4/11~12日発生豪雨による災害(能登島田尻町地内)		15,827	農林水産課
林業施設災害復旧事業	2/8~9日発生融雪による災害(古府町地内、林道城石)		75,054	〃
能登島市民センター	能登島小学校グラウンド崩壊に伴う、能登島市民センターの復旧工事		16,008	能登島市民センター

【議会質問】

※ 今議会質問は、6月16.17日に一般質問が行われました。私は17日に登壇し、7点22項目にわたり議会質問いたしましたので、その概ねを報告します。

子育て支援に伴う「ヒブワクチン・子宮頸がん予防ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン」の費用補助と補償



質問・・・1.ワクチン費用補助と同時に、副反応補償の両面から取り組みを進めるべきでは？
-2.教育現場としての取り組み。 -3.七尾市における病気の現状。

-1. **市長答弁** 国では副反応を検証しながら、定期予防接種すべきか検討を始めている。国民全体を対象すべきと考えるが、具体的には全国市長会を通じて支援措置をするよう要望している。副反応の対応は、市が加入している保険で対応する。 -2. **教育長答弁** 市内の中学校では保健福祉部とタイアップし、助産師等、講師として毎年思春期教室を開催している。子宮頸がん予防をはじめ、ウイルスによる性感染症予防にも指導している。命の大切さ、自分自身を大切にする事など、併せて指導している。学年に応じた計画的な保健指導も養護教諭や保健体育の教諭が行っている。小学校では、保健体育の時間で行っているが、性感染症まで取り扱っていないのが現状。エイズは取り上げているが、性感染症の取り扱いでは無い。今後は、小学校高学年でも感染症予防、特にご指摘の子宮頸がん予防については、学校教育研究会養護教員部会や学校保健委員会等で、医師会等の指導を仰ぎ適切な指導をして行く。 -3. 能登中部保健所管内の髄膜炎(ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン)発生者は、H21→1人・H20→0人・H19→1人・H18→2人、子宮がんでの死亡者は、H20→3人・H19→3人・H18→2人・H17→2人。

総合型地域スポーツクラブの必要性と今後の方向性や課題



質問・・・総合型スポーツクラブが、現在その運営を継続する事に大変心配と不安を抱えている。 -1.スポーツクラブの必要性と今後の方向性。 -2.スポーツクラブが抱える現在の様々な課題と対応策。

-1. **市長答弁** 現在の状況は必ずしも順調に参加者が増えている状況では無い。経費的にも課題がある事は、十分承知している。今後どうするかは、関係者の皆さんと相談して行く。活動実態も精査しながら、必要な支援はしていく。 -2. **教育長答弁** 七尾市には3つの総合型スポーツクラブがあり、共通課題は会員の拡大や指導者の育成、運営補助などがある。3クラブには今後、市補助金に依存するだけでなく、運営するに当たって適切な補助事業が無い。また会員であるメリットを拡大し、会員増加を目指す。より魅力的で参加したくなる様な教室の開設と、体育協会との各種団体との連携強化など、いっそう自立した運営を目指す。しかしながら、生涯スポーツの観点から必要な運営補助はしていく。

今回、私の議会質問は「新内閣発足に伴い、期待する事や要望する事」「過疎法延長・一部改正を活かす地域活性化策と取り組み」「開かれた市政運営に伴う部長マニフェストの公表」「組織体制の見直しと自立した地域連合体に向けての取り組み」「子育て支援に伴うヒブワクチン・子宮頸がん予防ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの費用補助と補償」「地域福祉計画と健康増進計画の推進」「総合型スポーツクラブの必要性と今後の方向性や課題」

の7点22項目について質問いたしましたので、ご報告いたします。

9月議会もケーブルテレビで議会生中継をご覧ください。

実況生放送



地元合意のない養鶏場建設

《地元合意のない養鶏場建設及び関連企業誘致に反対する請願》(抜 粋)

(請願の要旨及び理由)…私達は以下の理由で、イセ㈱が七尾市中島町瀬嵐地内で計画している養鶏場建設及び関連企業誘致を地元合意のないままに進める事に反対致します。養鶏場建設によって、私達の今ある豊かな自然環境・住環境がいささかでも悪化する事を認める事はできません。また、観光とカキ養殖をはじめとする水産業は、七尾市の誇る産業であると言っても過言ではありません。その代表的産業が養鶏場建設によって悪影響を受ける事を私達は危惧します。さらに、国内には養鶏場において鳥インフルエンザの発生事例があります。この事によって、一時的であれ、鳥インフルエンザが発生した地域への観光を自粛し、あるいは、発生した地域の生産物を避けるような風評被害が起きている事も事実です。

以上の事から、イセ㈱の計画する養鶏場建設及び関連企業誘致にあたっては、下記の 2 点を必ず実行するよう請願いたします。

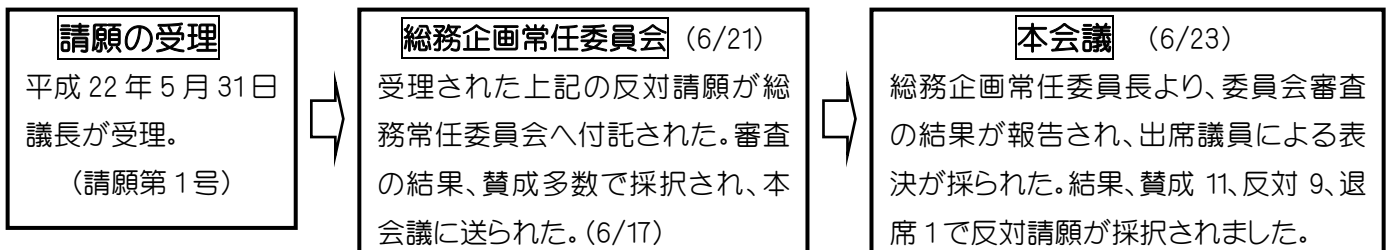
(請願事項)

- 1 養鶏場関連施設の誘致にあたっては、建設予定地の住民との合意を前提とすること。
- 2 養鶏場建設にあたっては、七尾市環境基本条例第 5 条(事業者の責務)第 1 項に抵触しない事を確認し、建設予定地の住民の納得を前提とすること。

(請願者)

- ▼中島町瀬嵐町会 町会長 坂口善憲
- ▼能登島町会連合会 会長 中村重信
- ▼石川県漁業協同組合 七尾地区運営委員長 七尾西湾支所運営委員長 瀬上 毅
- ▼七尾支所運営委員長 西崎繁男
- ▼佐々波支所運営委員長 勝木省司
- ▼三ヶ浦漁業組合長 山本清孝
- ▼能登島かき養殖漁業振興会長 筆安英樹
- ▼中島町鹿島台町会 町会長 水谷洋征
- ▼能登島通町会 町会長 蔵谷美喜蔵
- ▼ななか支所運営委員長 石垣康弘

《地元合意のない養鶏場建設及び関連企業誘致に反対する請願》審議の流れ。



水道給水使用料金の引き下げ

(用途別…一般用)		超過料金(1 m ³ につき)	
使用水量	料 金	使用水量	料 金
6 m ³ ~10 m ³	140 円→125 円(▲15 円)	51 m ³ ~1,000 m ³	245 円→230 円(▲15 円)
11 m ³ ~20 m ³	190 円→175 円(▲15 円)	1,000 m ³ ~5,000 m ³	270 円→255 円(▲15 円)
21 m ³ ~50 m ³	235 円→220 円(▲15 円)	5,000 m ³ ~	275 円→260 円(▲15 円)

平成 22 年 7 月 1 日から施行し、当該施行の日の属する月の翌月請求する使用料から適用。

